

ノリ養殖環境速報 KH-02-10 (播磨灘)

令和3年2月1日 調査
 令和3年2月4日 発行

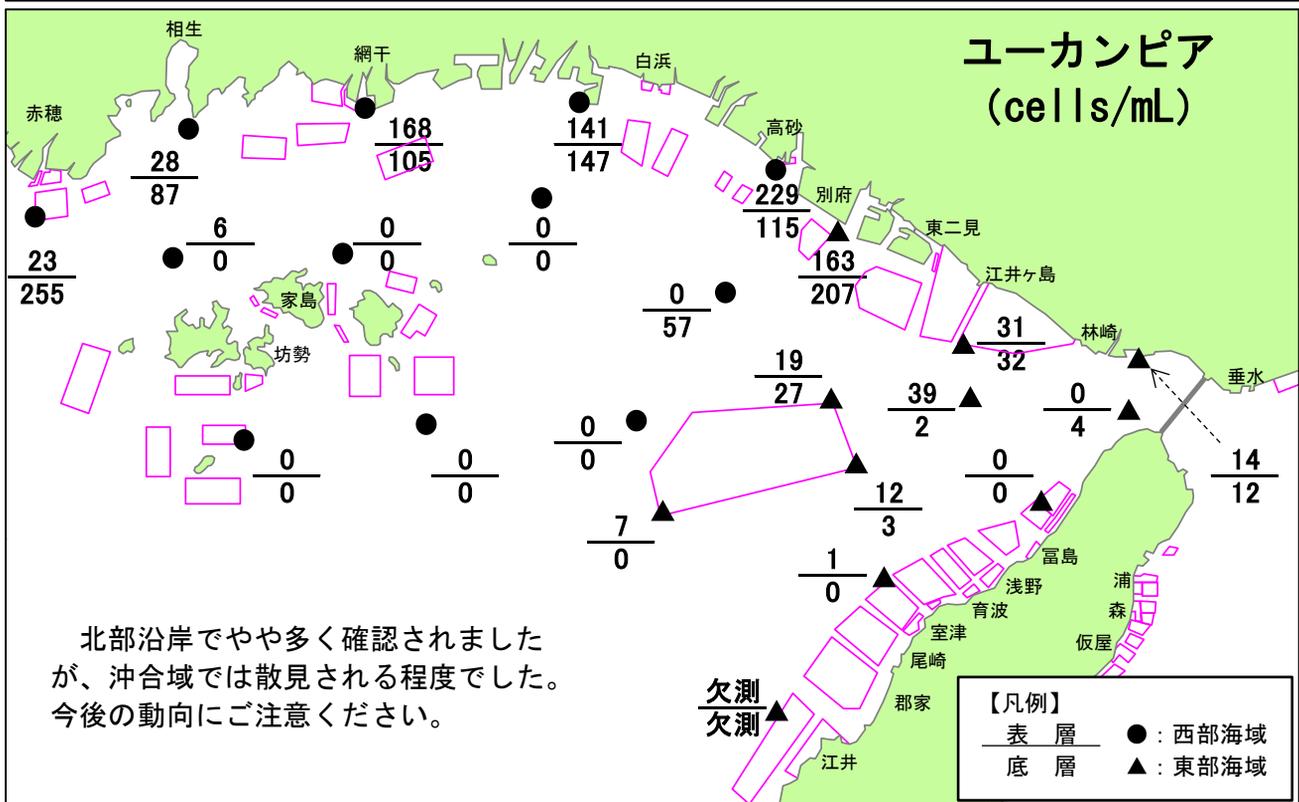
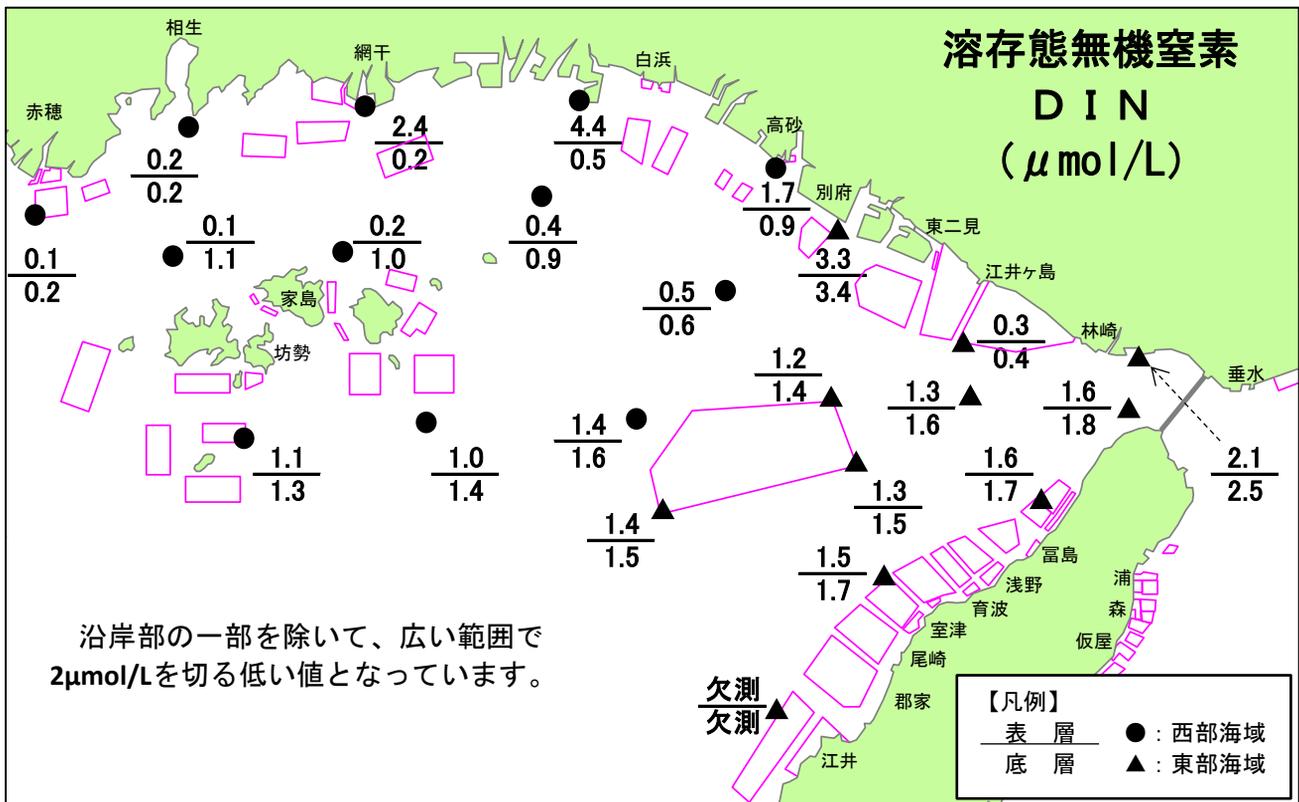
【概況と今後の動向見込み】

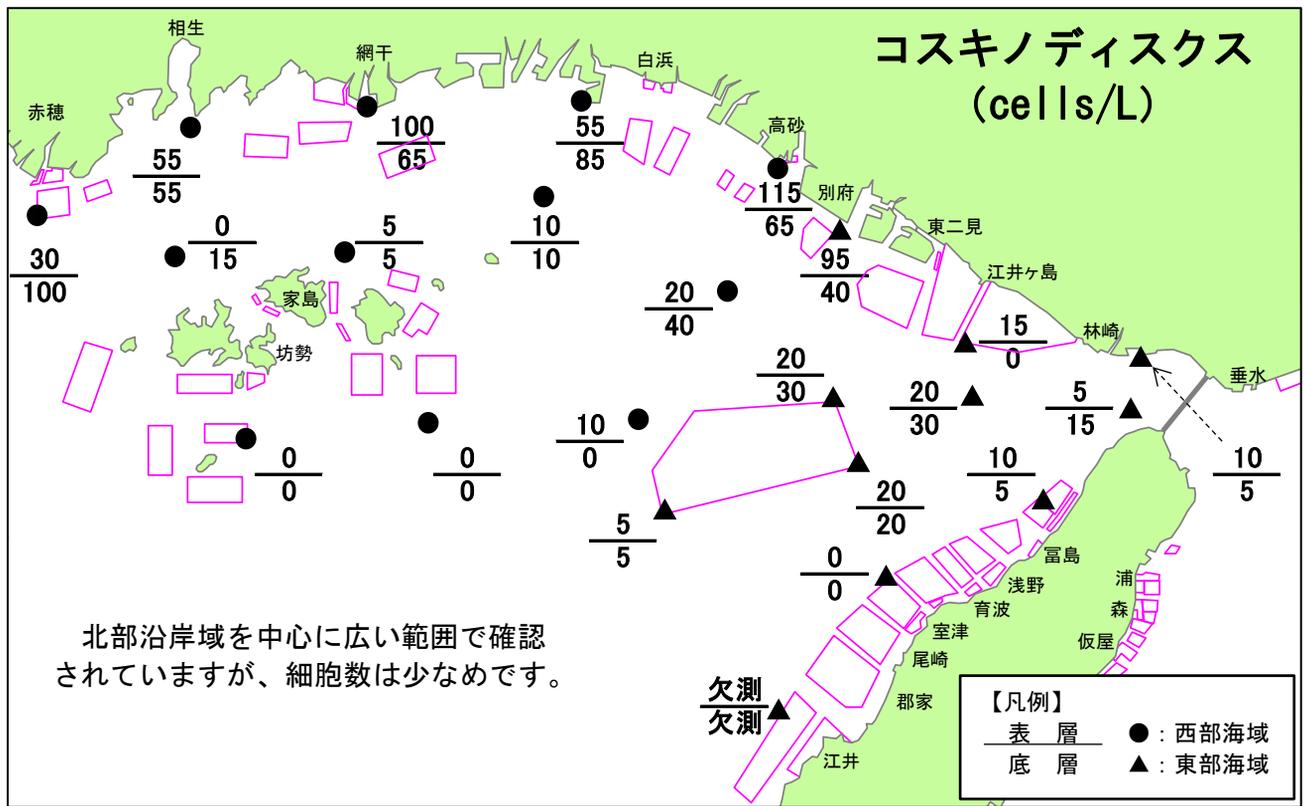
表層のDIN濃度は、東部、西部海域共に低い値で推移しています。
 大型珪藻のユーカンピアは北部沿岸でやや多く発生しています。コスキノディスクスワイレシーの細胞数は少なめです。
 大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より少ない見込みとされており、栄養塩濃度は徐々に低下していくと予想されます。

- ・兵庫県の情報: <http://www.hyogo-suigi.jp/>
 - ・岡山県の情報: <https://www.pref.okayama.jp/page/579394.html>
 - ・香川県の情報: <https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyuhou.htm>
- 【次回】 令和3年2月10日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

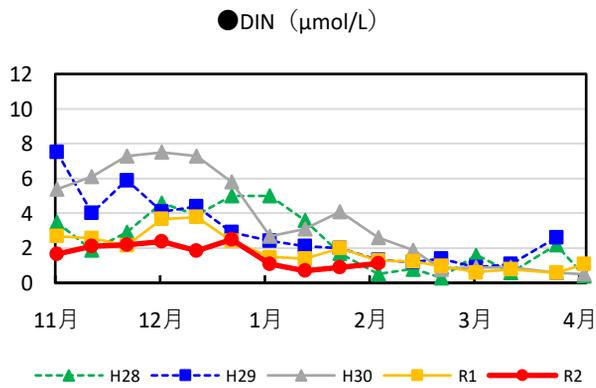
【表層水温(°C)】

白浜以西: 8.3 ~ 9.4, 家島諸島周辺: 8.7 ~ 9.8, 江井ヶ島・高砂周辺: 9.0 ~ 9.3, 明石海峡付近・西浦: 9.9 ~ 10.2, 鹿ノ瀬周辺: 9.6 ~ 9.9

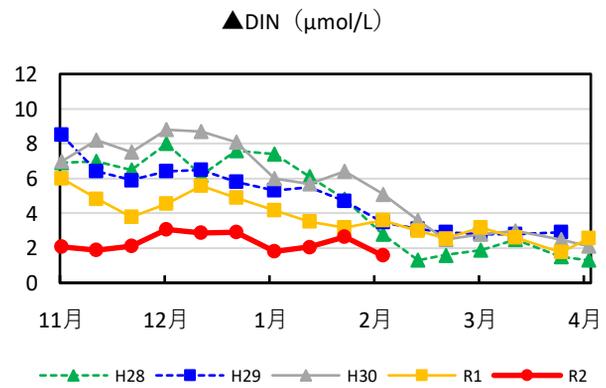




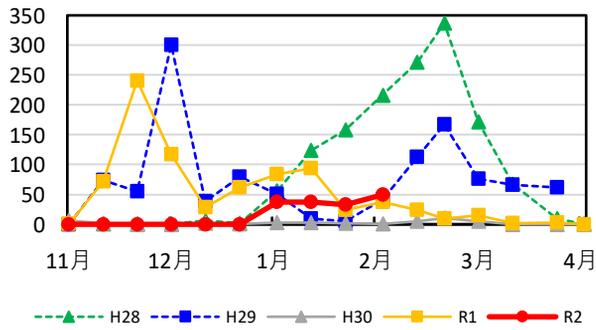
西部(●)12点 表層 平均値



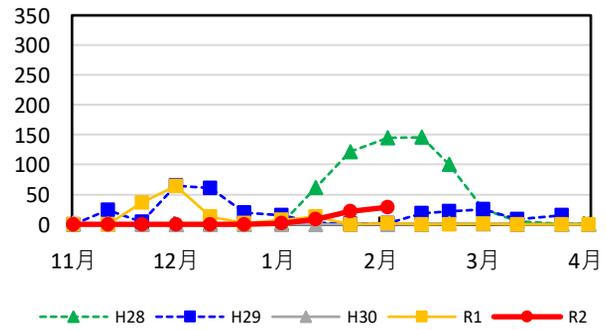
東部(▲)11点 表層 平均値



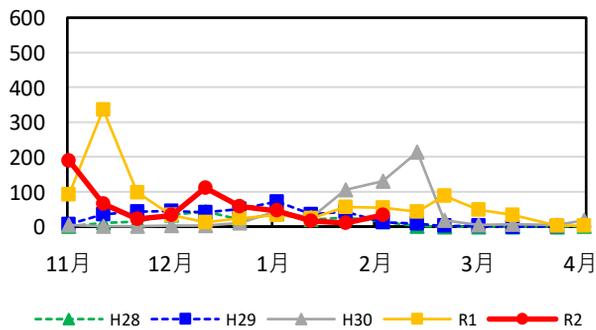
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

